



2024年1月26日

各 位

会 社 名 株式会社ワキタ
代表者名 代表取締役社長 脇田 貞二
(コード番号 8125 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員総務部長 成山 敦彦
(TEL. 06-6449-1901)

業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、現時点において入手可能な情報に基づき、2023年4月7日に公表した2024年2月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年2月期通期連結業績予想数値の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 90,000	百万円 6,400	百万円 6,550	百万円 4,200	円 銭 83.78
今回修正予想(B)	88,000	5,400	5,500	3,100	61.84
増減額(B-A)	△2,000	△1,000	△1,050	△1,100	—
増減率(%)	△2.2	△15.6	△16.0	△26.2	—
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	78,870	5,765	5,880	3,901	76.44

(2) 2024年2月期通期個別業績予想数値の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 59,000	百万円 5,800	百万円 4,000	円 銭 79.79
今回修正予想(B)	58,000	4,900	3,300	65.83
増減額(B-A)	△1,000	△900	△700	—
増減率(%)	△1.7	△15.5	△17.5	—
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	53,682	5,120	3,916	76.71

(3) 修正の理由

2024年2月期の第3四半期連結累計期間は、2024年1月12日発表のとおり、計画対比弱含みの水準で推移しました。第4四半期連結期間は売上高、売上総利益とも前年同期比では堅調に推移する見込みながら、成長戦略のための設備投資や人件費、減価償却費等の販管費の増加が先行するため、今後の業績に影響を及ぼすことが予想されますので、通期業績予想を修正いたします。

(連結業績予想)

連結業績予想では、売上高は当初計画と比べ20億円の減収を見込んでおり、これに伴い営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も当初計画を下回ることが予想されます。

事業セグメント別では、主力の建機事業において、レンタル資産機の高水準投資効果などにより売上は伸びたものの、高騰する売上原価に対し建機レンタルの価格転嫁が追いつかず、売上高及び利益の減少が見込まれます。

(個別予想)

連結業績予想と同等の理由により、前回発表予想を修正いたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年 間 配 当 金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023年4月7日発表)		43円00銭 (普通配当 43円00銭)	43円00銭 (普通配当 43円00銭)
今 回 修 正 予 想		62円00銭 (普通配当 62円00銭)	62円00銭 (普通配当 62円00銭)
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (2023年2月期)	0円00銭	38円00銭 (普通配当 38円00銭)	38円00銭 (普通配当 38円00銭)

(2) 修正の理由

前期は38円の期末配当を実施いたしましたが、当期は43円の普通配当を予定しておりました。

当期の決算は、上述の通り業績予想を下方修正することとなりましたが、2023年4月7日に発表いたしました2024年2月期計画における親会社株主に帰属する当期純利益42億円の当初予想と、自己株式取得の進捗状況を鑑み、当初計画どおりの株主還元を実行すべく、当期の期末配当金につきましては前回予想の43円から19円増配の62円とすることといたしました。

なお、本件につきましては、2024年5月下旬開催予定の当社第64回定時株主総会に付議のうえ決定する予定であります。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上